

日 刊

# JP 新東京

No.1515

2015年  
1月1日(木)

日本郵政グループ  
労働組合  
新東京支部  
広報部

03-5606-6784  
内線 4353

## 新春支部長あいさつ

### 働き易い職場環境めざして

### 支部執行部一丸で頑張っつていきます

組合員の皆様、新年明けましておめでとうございます。

旧年中は組合の活動に対し、ご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

本年は新東京にとって大変大きな関わりを持つ新西東京局(仮)の開局が5月に控えており

ますが、処遇や労働条件、福利厚生等まだまだ不透明な部分が多くあります。

支部としましては、異動される組合員が少しでも働き易い職場環境を整え、気持ち良く転勤されるように努めさせていただきます。

また、昨年末に行われた衆議

院議員の解散総選挙では自公連立与党の圧勝という形にはなりましたが、そしてこれから様々な法案が決まってしまう事となりますが、JP労組としては決して諦めることなく我々の思いを少しでも国会に届けられるように頑張っつて参りますので組合員の皆様のご協力をお願いしたいと思います。

さらに今秋に予定されている株式上場に向けても、なんとしても2015春闘で一時金の完全復活とベースアップを勝ち取らなければなりません。新年早々、お願い事ばかりで申し訳ありませんが署名活動等のご協力をお願いいたします。

最後に今春4月に行われる統一地方選挙では、組織内候補の新島つねお江東区議と中里省三

江戸川区議の当選を必ず達成しなければなりません、支部執行部も一丸となって応援して参りますので、皆様の応援もよろしくお願いいたします。

毎年恒例となっております「新春支部ボウリング大会」を今年も最終日曜日の1月25日にお台場パレットタウン4階「東京レジャーランボウル」で開催いたしますので、大勢の組合員の参加をお待ちしております。

新東京支部は、組織拡大をはかり、みんなで労働条件改善や処遇改善を実現させていくために頑張つていきます。組合員の皆様のご健康を祝し、簡単ではありますがありますが新年の挨拶とさせていただきます。

新東京支部 支部長 荒牧 栄司

# 新春支部ボウリング大会

2015年1月25日(日)

お台場パレットタウン4階

「東京レジャーランボウル」

ゆりかもめ「青海駅」徒歩1分

りんかい線「東京テレポート駅」徒歩5分

集合時間 10時30分

(ゲームスタート11時00分～)

参加費 1000円 (小学生以下無料)



日 <b>JP新東京</b> 刊	No.1516	2015年 1月 5日(月)
	日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
	03-5606-6784	内線 4353

## 運送施設調整の実施について

11月1日に続いて実施します。

今回の運送施設調整の概要は、①地域内便については、下1及び上三号便の臨時便の解消を行うとし、②地域間便についても、下便の臨時便の既定便化、九州一部地域宛大型郵便物をゆうパックと一緒に搭載（航空からトラック便）する。③到着航空コンテナ便の羽田分室における開示事務をこれまでの繁忙期のみへの対応から、今後は、新西東京郵便局（仮称）の開局までの全日実施に変更となることから、それに対応する運送便の新設等を行うというものです。

実施日は、2015年1月6日火曜日（明日）からとしています。

11月に改正を実施し、更に1月にも実施することについては、臨時便の運転手・車両を確保する郵便輸送会社、そして臨時便の到着時間に苦慮している郵便局の現状を踏まえ、予定を前倒して1月に実施することを了としたところです。

11月に改正したばかりであり、年末繁忙後に実施となることから、改正後の発着時間等が間違ってしまう恐れが発生しないよう、増便（新設）については、すべて「特設」という標記となっておりますので、改正後のダイヤでご確認をお願いします。

当局に関する事項だと、まず羽田での開示が実施されるに伴い、羽田での差立パレット数の増加と、新東京でのフライトコンテナの到着処理が減少します。

ゆうパックの都内伝送便の一部について、今まで臨時便を取っていたところに、増便（特設便）があり、今後の臨時の要請が、減るものと思っています。

あわせて、九州方面についても、増便されるので、翌朝の航空便の臨時も減るものと思われます。

今後、新局開局に伴う改正までないと思われませんが、ゆうパックの荷量次第によっては、また改正があると思われま

す。短い期間に間に変更が繰り返されると仕事の流れが定着しなくて勘違いなどが多くなるので、最初から積載量に余裕がある運送便のダイヤを作ってくれないかと思

---

## ウェブベルマークに参加してみませんか…

「ウェブベルマーク」は、ウェブショッピングで行うベルマーク運動です。協賛会社（ヤフー、楽天他）のウェブサイトで通常価格でお買い物をして、利用に応じて支援金が協賛会社から被災校へ届けられます。

「ウェブベルマーク」で検索していただき、ウェブベルマークのホームページのトップページに行ってください、参加登録をして下さい。それから毎回お手数ですが、ウェブベルマークのサイトを經由して協賛会社の買物サイトで買物して下さい。

お気持ちがある方、ご協力をお願いします。

普通のベルマークも組合事務室で集めていますので、合わせてのご協力をお願いします。

---

## 今後の予定

1月13日まで 大型生命共済「きずな」の新規加入・契約変更申込締め切り

希望者で申込書が手元に申込書が無い場合は、組合役員か事務棟2階の組合事務室へお知らせください。

1月16日 執行委員会

1月25日 11時～ 新春支部ボーリング大会  
お台場パレットタウン4階  
「東京レジャーランドボール」

---

日 刊  
**ア新東京**

No. 1517

2015年  
1月6日(火)

日本郵政グループ  
労働組合  
新東京支部  
広報部

03-5606-6784  
内線 4353

# これからが正念場

## 第3次安倍内閣発足

去年の暮れに行った衆院選は与党の自民・公明が勝利し、議席を前回並に維持することができた。確かに民主主義のルールに則って勝った。だからといって国民から全幅の信託を受けたと勘違いしては困る。何せ野党がドタバタしている隙に天下をかすめ取ったような選挙。安倍政権を追い詰める材料は沢山あったが、野党はアベノミクスとい

う土俵に上がり、争点をぼかさされ、解散の是非を問うことに終始した。

さぞかし安倍首相は笑いが止まらなかつたに違いない。ともあれ、第3次安倍内閣は発足した。願わくば傲慢な政治だけはやめてほしいものだ。謙虚な気持ちで国民と向き合ってほしい。

## 無関心の代償

主権者である国民が、民主政治の根幹である選挙に参加することは権利であり義務である。それ故責任も発生することを忘れてはいけない。

去年の暮れの衆院選では、残念なことに2人に1人が棄権した。明確な意思表示をしなかつた結果が、戦後最低の投票率を更新することになってしまった。棄権も意思表示だという人もいるが、正しい選択ではない。平和裡に世の中の政治を変えるこの民主的な「選挙」制度の確立にどれほどの犠牲を払ってきたことか。棄権という行為は、民主主義の責任を放棄することに等しい。

かつてドイツでは、民主的手段でヒトラーが選ばれた。ヒトラーは、メディアを巧みに利用し、心に刺激を与える演説で国民の心を掴んだ。と、いうより洗脳した。国民が独裁者を支持したのだ。故にドイツでは今も「無関心の代償」

を払わされているという自省の念があるのだ。

国民によって選ばれた政治家たちの善し悪しは、その責任において選んだ私たちに跳ね返ってくる事を肝に銘じておかねばならない。

政治に関心と監視を有権者は、安倍政権の個別政策(原発再稼働、集団的自衛権、特定秘密保護法、改憲、沖縄の基地問題など)に対しては、反対意見が多い。だが、野党はバラバラで他に選択肢がないから「アベノミクス」の様子をもうしばらくみてみようというのがある有権者の本音ではないのだろうか。

全有権者を含めば四分の一の支持でしかない。安倍首相の政策全てに国民が賛成したわけでないのだ。沖縄におい

て自民党が全敗していることが如実に物語っている。(※注)

選挙で全てが終わった訳ではない。むしろ始まりと捉えよう。これからの政治に関心を持ち、監視をしよう。

アベノミクスで景気が良くなっただと思っている人は少ない。そんな中、15年度予算案を閣議決定しなくてはいけない。原発の再稼働に反対が多いが、九州電力の川内原発は再稼働の予定だ。安全保障も反対が多い中、安保法制を国会審議し、ガイドラインの再改定を目論んでいる。

無関心が民主主義の落とし穴を作る。穴の中には独裁者が潜んでいる。(I)

\*注 比例代表九州ブロックで重複立候補していた為、小選挙区で敗れたが比例で全員復活当選した。

## 新春支部ボウリング大会

2015年1月25日(日)

東京レジャーランポウルパレットタウン店

ゆりかもめ「高海駅」徒歩1分、リハカい線「東京テレポート駅」徒歩5分

\*10時半集合、ゲーム開始11時から!

参加費は1000円、小学生以下は無料だよ!

詳しくは分会役員まで!

日 刊 JP 新東京	No.1518	2015年1月7日(水)
	日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
	03-5606-6784	内線 4353

## 今回の年末始繁忙期は！？

昨年末のゆうパック繁忙に始まり、現在も年賀状対策の体制がとられています。

各職場では今年末始繁忙期に対する評価・反省が行われている時期でありますので、来期に向けた取り組みとしてしっかりと反映できるようにしていただきたいと思えます。

### 【要員関係】

各統括部において、短期ゆうメイトを募集・雇用していますが、各職場では要員配置は充分と言える配置となっていましたか？

職場を牽引する役職者の休憩・休息はとれていましたでしょうか？

今回も支社応援と言うことで数十名単位で配置がされていました。

本来であれば、新東京支店単独でやり繰り出来るのが良いのですが、募集をしても人数が集まらないのが現状です。

ゆうパックの新棟におけるゆうメイトも100名程度は派遣社員を雇用しました。

その派遣社員も突発の休みが出ていて配置に苦慮したということが漏れ伝わってきました。

年賀の引受が始まり、多く発生してきたのが、中2階でのケース区分機の回遊です。差し立て移載機・手積みラインでの滞留が発生し、各分岐場所に仕分けられないのが大きな発生理由です。



### 【職場のレイアウト】

毎年繁忙期におけるレイアウト変更が行われていますが、輸送容器等の保管場所に苦慮している状況が散見されます。

発着ホーム・新棟東側等で対応している状況ですが、新東京郵便局1局での対応も限界が来ているのではないかと思います。

今年5月に開局する新西東京郵便局（仮称）の開局まで持ちこたえられるのか不安です。

### 【構内渋滞】

繁忙期増設便の関係で構内渋滞が発生します。今回の繁忙期においても発生しています。

発生頻度はどうだったのでしょうか？

一部項目を抜粋して示していますが、まだまだこれ以外にも各職場における多くの評価・反省があるかと思えます。

組合員の方々の意見を集約して、より良い職場環境を求めていきたいと思えますので執行部・分会役員一同に協力をお願い致します。

## 「きずな」申し込み期間迫る！！

「きずな」支部受付の締め切りが1月13日（火）となっています。非常にお得な共済商品となっていますので、まだ加入されていない組合員も検討方よろしくお願い致します！！

※ この他にも組合員のニーズにあった共済商品がありますので、2015JP労組組合員手帳で確認をしてください！！



日 刊 <b>JP新東京</b>	No.1519	2015年1月8日(木)
	日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
	03-5606-6784	内線 4353

## 新春大ボーリング大会開催 のお知らせ！

○ **開催日：2015年1月25日（日）**

○ **会場：東京レジャーランド  
パレットタウン店**

### アクセス

ゆりかもめ「青海駅」から徒歩1分

りんかい線「東京テレポート駅」から徒歩5分

○ **集合時間：10：30  
（ゲームスタート11：00～）**

○ **参加費：1000円（小学生以下無料）**

○ **参加申込期限  
1月19日（月）の午前中まで**

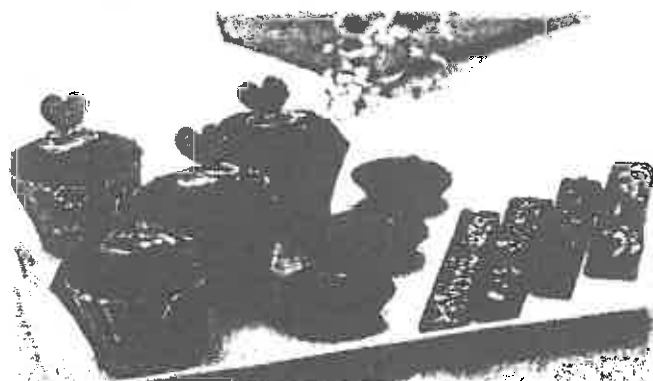
～参加者全員が楽しめる企画満載～

お子様が参加しても楽しめるよう企画します。  
ご家族お誘い合わせの上たくさんの参加をお待ちし  
ています。

今年の最初の支部レクを盛大に開催したいと思  
います。

# JP労組中央連協女性のつどい

1月18日（日）イタリアンランチビュッフェの修食懇親会



作った物はお土産として♪

## 日時 2015年1月18日（日）

<第一部>  
クッキング教室「ホームメイドクッキング」

東京都千代田区有楽町1-12-1  
新有楽町ビルB1階

受付 10:00  
開会 10:30  
(14:00終了予定)

<第二部>  
イタリアンランチビュッフェ  
VINO VITA 数寄屋橋本店

東京都千代田区有楽町2-2-3  
ニユートーキョー本店ビルB1

対象 女性組合員  
参加費 1人1,000円  
定員 30人  
※先着順となります

申込締切 一次 2014年12月31日  
最終 2015年1月10日

**問合せ、申し込みは支部・分会役員まで!**

## 2014年度末 経営効率化勧奨退職(高齢勧奨退職) の実施について

グループ各社の今年度3月末の経営効率化勧奨退職(高齢勧奨退職)の実施について、説明がありましたので周知します。

本部は、勧奨退職の実施により、労働力不足に拍車をかけることがないよう、退職後補完にあたっての早期募集・雇用と訓練、研修等により、業務運行に万全を期すこと、退職者の年休取得への特段の配慮を強く申し入れ、各社も最大限の取り組みを行ってまいりたいと応じたことから、次年度の要員事情に注視しつつ、必要な措置を会社に求めていくこととします。

なお、日本郵便については、次回の実施時期として、2015年9月末を予定しているとの考え方を併せて示しています。

### 1. 実施日

2015年3月31日(火)

### 2. 周知・勧奨期間(一般社員)

2015年1月5日(月)～26日(月) 22日間

### 3. 選考対象者と優遇措置

対象者は、退職日の年齢が満50歳以上の社員となります。  
退職に伴う優遇措置は、従前と同じ扱いとなります。

#### 4. 優遇措置

##### (1) 退職手当

日本郵便株式会社退職手当規程及び同手続に定める定年前早期退職者に対する退職手当を支給する。

##### (2) 基本給の調整額

日本郵便株式会社社員給与規程に定める経営効率化勧奨退職調整額を支給する。(別表参照)

支給区分		支給月額
職 群	年 齢	
一般職群	56歳以上	3,500円
	53歳以上56歳未満	3,800円
	50歳以上53歳未満	4,300円

#### 5. 失業等給付の求職者給付（基本手当）の扱い

この「高齢勧奨退職」は、本人からの申し出・希望に基づく自己都合退職のため一般的には離職理由による3ヶ月間の給付制限を受ける。(なお、最終的な給付の有無は、各ハローワークの判断。)

#### 6. その他

次回は、2015年度9月末に実施予定。なお、当面の間、管理社員及び一般社員ともに、実施時期及び対象者を統一し、実施する予定。

日 刊	<b>JP新東京</b>	No.1521	2015年1月13日(火)
		日本郵政グループ労働組合 新東京支部広報部	
		TEL 03-5606-6784 内線 4353	

2014年度年末年始繁忙を振り返る

## 第2回新東京支部政策会議開催します！！

～評価・反省の集約実施～

政策部

日頃より、JP労組新東京支部の諸活動に対しご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

今期の年末年始繁忙業務についても、厳しい要員事情での業務運行となり、また、新東京支部の懸案事項である施設老朽化、狭隘に伴う多くの課題、そして営業活動の成果か物増による業務輻輳、更には増便による構内渋滞等多くの課題があったと思っておりますが、組合員全体の不断の努力と頑張りにより大きな事故もなく業務確保が成し得たことに心より感謝申し上げます。

東京地本では、次年度の年末年始繁忙対策として、今年度も年末年始繁忙業務実態調査(アンケート)を実施し、1月22日までに東京全体の状況を具体的に把握し、支社対応を図ることから、新東京支部としても下記の通り政策会議を開催し意見集約を図ることとします。

ご多忙中とは存じますが期日まで各分会意見集約を実施し1名以上の出席をお願いいたします。

### 記

名称；JP労組新東京支部第2回政策会議

日時；2015年1月21日(水)18:00～

場所；局内研修室(決定次第支部ホワイトボードに掲示)

内容；1、2014年度年末年始繁忙期評価・反省

2、その他

以上

## 2015 春闘まもなく開始

新聞報道等見ると経団連までもが賃上げを後押しするような内容となっている2015春闘。私たちの職場も他人事ではありません。1月中旬に各戸に郵送される第14回中央員会議案で正式に示されますが、今春闘は絶対譲れない春闘だという決意の下で闘って欲しいものです。会社の中間決算では減収減益、郵便事業部門においては増収でありながら減益と非常に厳しい交渉となることが想定されます。しかしながら本部は人への投資、帰属意識の醸成を訴え交渉に臨むとしています。また、連合は、すべての組合が重点的に取り組む課題として、「賃上げ」「時短」「政策・制度実現の取り組み」を「3本柱」としています。これらの取り組みを通じ「底上げ・底支え」「格差是正」の実現と、「デフレからの脱却」と「経済の好循環実現」に向けて全力を尽くすとしています。賃上げ額においては、2%以上（定期昇給分含め4%以上）とし取り組むよう指導しています。以下、JP 労組の要求の考え方を周知します。

### JP 労組の要求の考え方

#### (1) 基本認識

2015春季生活闘争は、来年秋以降の株式上場をふまえ、今春闘において、株式上場に向けた課題等を含め、今後の交渉のあり方についても一定の結論を導き出す方向で取り組みます。また、株式上場後においては、事業計画からの上ブレ分は、株主への配当を意識せざるを得ず、特別手当方式は選択し得ないとの認識で交渉に臨みます。

#### (2) 要求の柱

ア. グループ一体性の重要性をふまえ統一要求を構築します。

イ. 生活防衛・向上の観点から、一時金水準等の早期回復など労働条件の改善に取り組めます。

ウ. 「賃金カーブ」の維持として定期昇給の確保に取り組めます。

エ. 連合の基本構想である「定期昇給・賃金カーブ維持相当分の確保を前提とし、過年度の消費者物価上昇分や企業収益の適正な分配の観点、経済の好循環を実現していく社会的役割と責任をふまえ、すべての構成組織が取り組みを推進していくことを重視し2%以上の要求を掲げ獲得をめざし、取り組みを進めていく（定期昇給相当額と賃上げ額を加えた要求は4%以上）」については、連合方針を基本に取り組みます。

オ. 格差是正に向け、非正規社員の処遇改善に取り組めます。

(ア) 正社員登用のさらなる促進

(イ) 月給制契約社員のベースアップ

(ウ) 時給制契約社員の時給単価引き上げ

(エ) 休暇制度・福利厚生制度の改善

カ. ワーク・ライフ・バランスの実現をめざし、総労働時間が大幅に増加している現状をふまえ、総労働時間の縮減に全力で取り組みます。

キ. 改正労働者派遣法、改正労働契約法および改正高年齢者雇用安定法にもとづいて、法令順守の徹底とワークルールの確立に取り組めます。

日刊  
**ア新東京**

No.1522

2015年  
1月14日(水)

日本郵政グループ  
労働組合  
新東京支部  
広報部

03-5606-6784  
内線 4353

新年にあたって

## 戦後七〇年の誓い

会員の皆様。明けましておめでとございます。

昨年は永年の懸案であった退職者会の統合が実現し、九月には新東京においても、新たな退職者会を発足しスタートを切りました。

まだまだ不十分な点が多々あると思いますが、会員間の交流を密にし、地域、職場に存在感を示す組織をめざしたいと思

ます。それには会員の拡大が不可欠であると思います。三月の退職期、現職の皆さんの力を得ながら拡大を図ってまいりたいと思います。

昨年一二月の総選挙において、私たちの支持する民主党を中心とする勢力は、自民党・公明党に圧倒的勢力を与えてしまいました。

本年は戦後七〇年の節目の年

です。

安倍政権の危険性は言うまでもないと

思います。安

倍政権の狙いを現職の皆さんとも議論を重ねていく運動が求められていると思います。

こうした運動を担うには、健康が重要です。会員の皆様の日々の精進は欠かせません。

私自身もこのことを自覚し、退職者会の発展に努力してまいりたいと思います。

会員の皆様の御協力を要請し、新年のあいさつといたします。

J P 労組新東京退職者会会長

下山 薫







日 <b>ア新東京</b> 刊	No.1524	2015年1月16日(金)
	日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
	03-5606-6784	内線 4353

## 郵便窓口端末機の 次世代窓口システムの稼働準備

日本郵便より、本年10月からの次世代窓口システムの稼働に向けて、郵便局に配備している郵便窓口端末機を対象に、事前準備を実施するとの説明がありました。

具体的には、「郵便窓口端末機における自動起動の動作検証」と「次世代窓口システムの稼働準備」であり、実施内容および郵便局での作業等は別添のとおりです。

本部は、正常に自動起動の動作確認ができなかった場合の対応について質しました。会社は、今回の動作確認は、自動起動をしてマスタを受信できるかどうかの確認であるため、仮に動作確認ができなかったとしても、現時点における通常業務に影響が生じるものではないとした上で、不具合が発生した場合には状況把握を行い、個別に対応をはかるとの回答を示しました。

本部は、事前準備ソフトウェアのインストール作業は、電源オフ時に約4時間を要するとされていることから、勤務時間内での対応が可能なのか質問しました。会社は、インストール操作時間は5分程度であり、実行処理後は自動でインストールが完了し電源オフとなるため、退勤可能。また、24時間営業局については、業務運行確保等の観点から、当日の要員事情等を鑑み、局内で段階的に作業を行う等の対応をはかっていくものであるとの回答を示しました。

本部は、事前準備ソフトウェアが正常稼働しなかった場合の対応について質しました。会社は、インストール後の現行窓口システムの稼働テスト等の検証を行ってきたところであり、問題は生じないとの判断をしている。万が一不具合が発生した場合には、本社として不具合状況を把握し、直ちに個別対応をはかるとの回答を示しました。

本部は、そうした説明等を受け止め、ひとまず本件について了としました。今後は、作業状況等を注視し、必要な対応をはかっていくこととします。

「郵便窓口端末機の次世代窓口システムの稼働準備」について

1 目的等

2015年10月からの次世代窓口システムの稼働に向けて、郵便局に配備している郵便窓口端末機を対象に、準備を実施します。

2 施策概要

実施内容及び郵便局での作業等は、以下のとおり《2項目》

(1) 郵便窓口端末機における自動起動の動作検証

❖ 検証実施期間	2015年1月19日(月)から同年1月22日(木)(予備期間を含む)
❖ 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次世代窓口システムのマスタを、2015年5月以降夜間帯に郵便窓口端末機へ配信するため、自動起動してマスタを受信できる端末か次の方法で検証を実施</li> <li>・ 上記、検証実施期間中、夜間帯(22時～2時)に、郵便窓口端末機に対しセンタ側から「自動起動」を行う信号を送信</li> <li>・ その信号を受信して<u>端末機の電源が入るかを確認</u></li> <li>※ 24時間営業局における稼働中の端末機は対象外</li> </ul>
❖ 郵便局での作業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ センタ側にて起動の有無を確認するため、郵便局での作業は<u>発生しない</u></li> <li>※ 実施期間中においても業務終了時の取扱い(電源を切る等)は平常どおり</li> <li>※ 正常に動作した場合は、出勤時に端末機の電源が入っているので、そのまま業務開始して問題ないもの</li> </ul>

(2) 次世代窓口システムの稼働準備

❖ 実施期間	2015年1月26日(月)から同年2月27日(金)
❖ 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次世代窓口システムのアプリケーションを動かすために必要な事前準備ソフトウェアを郵便窓口端末機の電源オフ時を利用してインストールする。</li> <li>・ インストールに要する時間は、約4時間程度</li> </ul>
❖ 郵便局での作業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各局において指定された期間中(ポータルサイトに掲載)に、各局の判断でインストールを実施</li> <li>※ 作業手順は、別紙のとおり</li> <li>※ 24時間営業局においては、インストール中は端末利用が不可になることを鑑み、インストールの開始を判断</li> <li>※ インストールは端末ごとに実施するため、端末ごとに実施日を分けて実施することも可</li> </ul>

# 2015春季生活闘争 における署名活動の 取組について

日 刊

JP  
新東京

No. 1 5 2 6

2015年  
1月20日(火)

日本郵政グループ  
労働組合  
新東京支部  
広報部

03-5606-6784  
内線 4353

2015春季生活闘争については、第14回中央委員会議案を2015年1月中旬に配布する予定です。

2015春季生活闘争は、株式上場をめざす日本郵政が上場準備の最終段階と重なることや、今年度の通期見直しおよび次年度事業計画の利益水準等をふまえた対応も想定され、中期経営計画の見直しに向けた経営判断など、予断を許さない環境下の春闘となります。

## 中央本部は、

この中期経営計画による成長戦略をどう具現化させながら、会社の経営基盤をどのように確立していくかという視点とその成長戦略の原動力となる「人への投資」をどう実現させていくのかという主張が、大きな争点になると判断しています。

それぞれの職場で事業の発展のため懸命に努力している組合員の頑張りと努力に報いるためにも、会社に対し適正な「人への投資」を前面に打ち出し、全機関・全組合員の総力をあげた闘いを構築する必要があると考えています。

## 中央交渉のバックアップ

## 行動

全組合員・家族による「署名活動」を取り組みます。

中央交渉に全機関・全組合員の力を結集するための活動として、全組合員・家族による「署名活動」を取り組みます。

春季生活闘争は、組合員と家族の生活を守るための闘いでもあり、「署名活動」の取り組みは、組合員をはじめ家族の皆さんにも参加していただくこととしていきます。

また、今後の各種取り組みを着実に浸透するため、すでに取り組みを指示している「組合員チエックシート」を活用して、署名用紙の配布・回収の確認を

行うことを徹底して取り組んでいきます。



## 取り組みスケジュール

署名用紙は、原則組合員1人1枚（5名記入可能）とし、署

名用紙のコピーは可とします。今回の「署名活動」の取り組みについては、組合員だけでなく、家族の皆さんにも参加していただくこととしています。

### 締切日

第1次集約

2015年2月4日（水）

第2次集約

2015年2月23日（月）

最終集約

2015年3月2日必着

2015春闘への組合員への周知及び署名活動の取り組みの活性化に向けて、東京地本独自の広報機材(号外ポスター)を作成しますので、活用をお願いします。以上

日 <b>JP新東京</b> 刊	No. 1527	2015年 1月21日(水)
	日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
	03-5606-6784	内線 4353

# 「第2回ES(社員満足度)調査」の 実施について

## 1. 目的

日本郵政グループ(4社)の社員の会社・職場・仕事などに対する満足度等を調査し、その調査結果を「働きがい」や「やりがい」を感じられる会社・職場環境づくりに活用する。

## 2. 実施内容

### (1) 対象者

当グループ4社の正社員及び以下の社員※

※各社において、次に該当する社員

高齢再雇用社員、スペシャリスト又はエキスパート契約社員、  
月給制契約社員、時給制契約社員、短時間社員。

### (2) 調査実施時期

2015年1月末～2月

### (3) 調査方法

無記名とする。また、回収ボックスを設けるなど匿名性に留意する。

上記のとおり、日本郵政グループより説明がありました。

本部としては、社員の意識を把握し、調査結果をもとに「働きがい」「やりがい」を感じられる会社・職場づくりを行うことは、JP労組が求めている「企業風土改革」としての、風通しの良い職場作りにつながるものと考えており、調査結果の取りまとめが本年6月頃となるとの事から組合に対して情報提供をおこなう事を確認しました。

なお、調査項目は、前回(2009年)実施したものと同様とのことです。

# 公 示

## J P 労組新東京支部 第11回支部委員会 支部委員定数

日本郵政グループ労働組合同規約第86条に基づき、日本郵政グループ労働組合新東京支部第11回支部委員会の支部委員定数は下記のとおりとします。

### 記

1. 立候補届出締切日 2015年2月5日（木） 17時30分
2. 支部委員定数 下の表のとおり
3. 場所 江東区文化センター 第3研修室 2月7日（土）13時～

分会名	第6回支部大会 定数 (参考)	定数	調整定数	合計
第1普通分会	6	3.0		3
第2普通分会	6	3.0		3
第1特殊分会	5	2.5	0.5	3
第2特殊分会	10	5.0		5
第1輸送分会	7	3.5	-0.5	3
羽田分会	3	1.5	0.5	2
窓口分会	5	2.5	-0.5	2
第1・2ゆうパック分会	2	1.0	1.0	2
第3ゆうパック分会	8	4.0		4
総務分会	2	1.0		1
郵便企画分会	3	1.5	-0.5	1
女性フォーラム	3	1.5	-0.5	1
合 計	60	30	0	30

2015年1月9日

日本郵政グループ労働組合  
新東京支部選挙管理委員会  
選管委員長 千葉 哲三

日 <b>ア新東京</b> 刊	No. 1528	2015年1月22日(木)
	日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
	03-5606-6784	内線 4353

## 第2回政策会議より

年末年始繁忙お疲れさまでした。

1月21日、18時から第2回政策会議が開催され、活発な議論が行われました。

### 【年繁の業務研修】

深夜勤の前に5分くらいでやった。スピードアップの前なので気もそぞろだった。日勤でできないか。(1特分会)

始業前ミーティングで資料を読み上げただけだった。(1輸送分会)

立ち業研でペーパーを読み上げただけ。分からなかったら聞きに来てといわれた。(1普分会)

年明けに入試関係のペーパーが配られただけ。年末のレイアウト変更なども業研がなかった。(2特分会)

新棟担当は丁寧な業研があり、資料も配られたが、ほとんどが「調整中」となっていた。

### (3パック分会)

一度も業研がなかったのでびっくりした。

### 【勤務時間】

場当たり的な超勤がかけられた。4時間前ではなく、帰る直前に声をかけられた事例もある。休憩はずらすことが普通。(輸送分会)

慢性的な要員不足で休めない、休まない。仕事が回らないので、管理者は見て見ぬふりをしている。(3パック)

### 【特別条項】

明けで超勤3時間やっている。午前配に加え、午後配も増加しているので、超勤かけないと結束できない。深夜と深夜の間に超勤やっていることもある。(3パック)

### 【運送便関係】

本便はほぼ定刻で出せたが、臨時便がなかなか取れず、伝下1号からゆうパック補助便にまわった。

継越でくるパレットがいつどれくらいくるか分からないので、荷量

がよめず、臨時便要請が遅れる。

#### 【次年度対策】

1階にも増強便の設定を。郡山・盛岡など数日滞貨することもある。物量と計画があってない。

#### 【輸送容器】

伝送便で片便設定が増えたため輸送容器が戻ってこない。

LRB・赤鉄が到着するが、逃がす場所がない。

アルミ、黄鉄が足りない。

等々

紙面の制約から一部を載せるに留めましたが、2時間に及ぶ会議では各分会の皆さんの苦労が伝わってきました。皆さまからの熱い意見が反映されるよう、会社側に要求していきます。

#### 【ひとりごと】

今年の冬も要員不足等の問題から、慢性的な構内渋滞を惹起しました。

地方便等で長距離走ってきた運転手さんからも、走ってる時間よりも新東京で並んでる時間の方が長いとの声も頂きましたし、都内の伝送便の運転手さんも、休憩できず次の便に向かうということもしばしばという意見もありました。

また、ゆうパックに目を向けると、航空便の羽田分室での開披、新棟での作業等対策はあったものの、便設定が物量に追いつかず、都内伝送・地方便とも臨時便が開設できず、配達局に迷惑をかけるという事態もありました。

地方便ですと、中・長距離は臨時便などは急には出せないですし、都内でも、運転手の皆さんも休まず頑張ってくれてる所ですが、何本も集中して出せないのが現状です。

せっかく物量が順調に伸びているのに、輸送力が足りず、お客様にお約束した配達日時を守れないというのは、お客様の信頼を失いかねないと思います。

春には新局の開局を迎えますが、今後このようなことのないよう、会社側には、便編成をしっかりとお願いしたいと思います。



日 刊 JP 新東京	No.1530	2015年1月26日(月)
	日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
	03-5606-6784	内線 4353

## 2015 委員長杯 ゴルフコンペの開催について

「2015 JP労組東京委員長杯ゴルフコンペ」を、下記のとおり開催します。

参加希望の方は、支部執行委員または分会役員までお願い致します。

- 1、日程 2015年5月19日(火)
- 2、場所 (1) ゴールド栃木プレジデントカントリークラブ  
【住所】〒328-0135 栃木県栃木市千塚町561  
(2) 4B乗車カートセルフ  
東OUT・東IN・西OUT 7:30同時スタート  
の予定
- 3、参加費 11000円(プレー費、昼食代、パーティー代含む)
- 4、集計方法 新ペリア方式 個人戦  
ダブルパーカット、ハンディキャップ上限なし、  
同ネットスコアの場合は、①ローハンデ順、②年齢順
- 5、募集人数 40組 160人
- 6、募集期間 第1次2015年3月31日(火) 締切り  
第2次2015年4月24日(金)  
応募多数の場合は抽選といたします。
- 7、申込方法 組合事務室にありますので、執行委員または分会役員までお申し付けください。

## 第14回中央委員会 告示

日本郵政グループ労働組合同規約第45条、第46条および第48条により、第14回中央委員会を下記のとおり召集する。

### 記

- 1、日時                   2015年2月19日(木)10:00  
                              ~ 20日(金)16:00
  
- 2、場所                   ホテルイースト21東京「イースト21  
                              ホール」  
  
                              〒135-0016  
                              東京都江東区東陽6-3-3
  
- 3、議題                   (1) 2015春季生活闘争をはじめと  
                              する当面の諸課題への対応(案)  
                              (2) その他

2015年1月9日

日本郵政グループ労働組合  
中央執行委員長 小俣 利通

---

日 刊	<b>JP新東京</b>	No.1531	2015年1月27日(火)
		日本郵政グループ労働組合 新東京支部広報部	
		TEL 03-5606-6784 内線 4353	

## 共済部からのお知らせ

### 2015年3月末定年退職者に対する共済の対応について

これまでJP労組組合員が3月末定年等による退職後、再雇用社員として勤務する場合について、システム上の理由から退職処理および再加入手続き（組合ならびに総合共済）が必要でしたが、今回（2015年3月末）から、実際に郵政関係会社を退職した時点（再雇用契約満了時）において退職処理を行うこととなりました。

つきましては、定年退職後再雇用される方については、退職手続きおよび加入申込書の提出は不要になります。総合共済をはじめ各種共済は引き続き継続されます。また、継続雇用とならない方に対しては、退職関係書類を組合員へ直送いたします（JP共済生協から直送します）。退職共済金が支払われ総合共済は終了となりますが、その他の共済については条件を満たせば継続となります。

### 「年金共済」退職時の事務取扱について

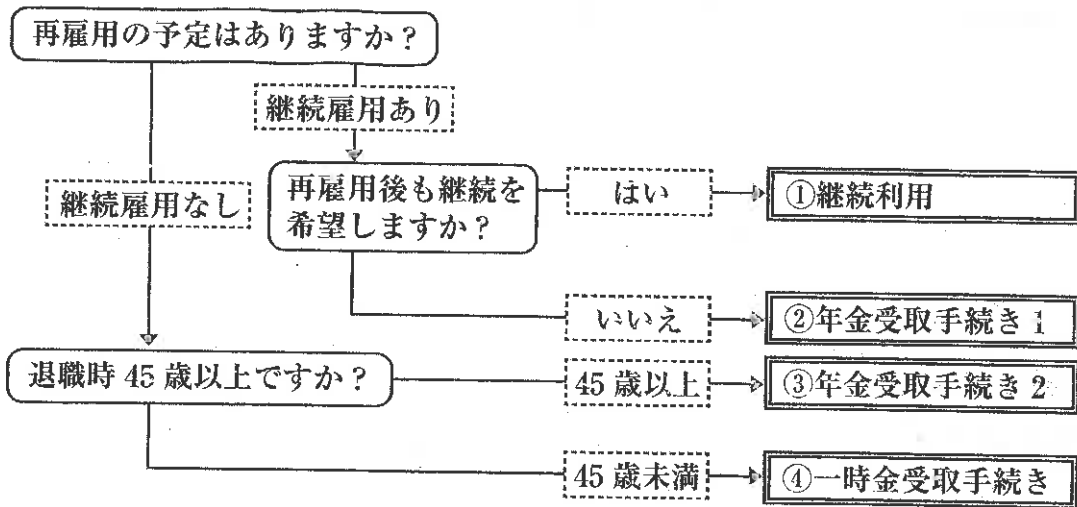
年金共済は、退職後は加入を続けることが出来ません。その為、退職予定者（再雇用予定を除く）については、ご自宅宛に「ご加入期間満了のご案内」一式を発送しております。

具体的な手続については裏面をご参照ください。

この度新東京支部は、2014年度前期共済商品の目標を達成し、東京地本より表彰を受けました。これも日頃より組合員の皆様の共済活動に対するご高配とご協力のおかげです。ここに深く御礼申し上げます。

## 年金共済の具体的手続

(1) 下図をご参照のうえ、「(2) 年金の手続き」をご確認ください。



## (2) 年金の手続き

## ①継続利用

基本的に手続きは不要です。

定年退職や勤奨退職で継続雇用（異動）手続きではなく、退職の手続き（総4-2号の提出）を行った場合は、至急ポストライフサービスセンターに連絡をお願いします。

## ②年金受取手続き1

ポストライフサービスセンターにご連絡をお願いします。掛金控除を中止し、「ご加入期間満了のご案内」を送付いたします。

## ③年金受取手続き2

退職報告に基づき「ご加入期間満了のご案内」を送付しますので、お手続きをお願いします。

複数の受取方法からお選びいただけます。

## ④一時金受取手続き

退職報告に基づき「年金共済 給付金請求（様式：年5号）」を送付しますので、お手続きをお願いします。

45歳未満の方の受取方法は一時金受取のみとなります。

日 刊

# ア新東京

No. 1532

2015年  
1月27日(水)

日本郵政グループ  
労働組合  
新東京支部  
広報部

03-5606-6784  
内線 4353

## 短時間勤務職コース導入に あたつての希望受付について

今年四月一日から導入される短時間勤務制度は、体力面や介護など家庭の事情、正社員のまま就労負荷の少ない勤務制度として、JP労組の要求で実現させたものです。

つぎのとおり、希望受付方法について会社から概要説明がありました。

今後、社員周知がおこなわれ、

希望者に対しては、詳細な労働諸条件を記載した資料が配付されることとなります。

労働条件等は次のとおり。

- ・勤務形態は1日8時間・4週間で10日勤務
- ・年次有給休暇は1年度で11日発給。特別休暇等は、フル

タイムと同じ

・短時間勤務となった場合は、それ以前に役職者であっても担当者

・基本給(役割基本給・役割成果給)は(新)一般職の半額

・人事評価は正社員と同様に実施(短時間勤務での評価)

・共済組合、要件を満たさないため、組合員資格は喪失

今年度は、制度導入初の受付ということもあり、対象となる全一般社員及び管理社員に対して、希望受付をおこなうとしています。

次年度以降は、全対象者への一斉周知はおこなわず、(新)一般職等への転換と同様、希望者から「コース転換願」の提出を

受けた場合に個別に受け付ける  
としていきます。

希望受付の対象となるのは、  
二〇一五年四月一日現在で満五  
〇歳以上の一般社員および管理  
社員です。

社員周知は、今月二十九日（木）  
〜二月六日（金）、社員からの申  
出期間を二月一〇日（火）まで。

希望申し出のあった社員に対  
しては、さらに詳細  
な勤務条件の説明資  
料が配布されます。

なお、特別な事情  
があると会社が認め  
た場合は、五〇歳以  
上五五歳未満の社員  
であっても短時間勤  
務への転換が可能と

なりますが、転換の可否につい  
ては、二月下旬までに通知をす  
るとしていきます。

勤務場所（配属組織）、勤務シ  
フト等については、三月下旬ま  
でに通知（内命）を行うとしてい  
ます。

ほか、次年度以降に短時間勤  
務職への転換または短時間勤務  
職コースからフルタイム（新）一

般職コース又は元の  
コースへの復帰を希  
望する場合は、毎年  
一月末日までに「コ  
ース転換願」を所属  
長等に申し出ること  
になります。以上



## 「核兵器廃絶1000万署名」に 向けた取り組みについて

「核兵器廃絶1000万署名」については、各支部・分会で取り組ん  
でいただき、中央本部に送付してきたところです。

現在、JP労組全体での達成率28%（130,720筆）で連合に報告  
しましたが、連合全体での推進率が未だ30%であることから、再度  
連合より、各産別100%必達の要請がありました。

そのように本部から再度取り組み要請がありましたので、よろしく  
お願い致します。特に取り組みが出来ていなかった支部・分会につい  
ては取り組みの強化をお願い致します。

また、すでに「2015春季生活闘争における署名活動」も始まっ  
ていますので、メリハリをつけた行動をお願い致します。

締め切りは2015年2月23日（月）

## 2016年からの火災共済商品改定について

火災共済は、2016年1月より共済商品の改定を行います。改定内容は、以下の通りです。

### 1. 商品改定

JP生協共済の火災共済・自然災害共済は、2016年1月の満期更新より組合員の様々な保障ニーズにお応えできるように大幅な商品改定を行います。

### 主な商品改定の概要

- (1) 建物構造区分の変更(火災・自然災害) 2区分→3区分
- (2) 掛金の改定(火災・自然災害) 下記の別表の通り

### 火災共済

#### ◆基本契約 <旧掛金>

建物構造区分	年払い	月払い
木造・モルタル等	70円	6.0円
鉄筋コンクリート	40円	3.5円

#### <新掛金>

建物構造区分	年払い	月払い
木造構造	70円	6.0円
鉄骨・耐火構造	40円	3.5円
マンション構造	30円	3.0円
風水害保障なしタイプ	25円	2.5円

#### ◆借家人賠償責任特約 <旧掛金>

建物構造区分	年払い	月払い
木造・モルタル等	45円	4.0円
鉄筋コンクリート	20円	2.0円

#### <新掛金>

建物構造区分	年払い	月払い
木造構造	45円	4.0円
鉄骨・耐火構造	20円	2.0円
マンション構造	15円	1.5円

### 自然災害共済

建物構造区分	標準タイプ		大型タイプ	
	年払い	月払い	年払い	月払い
木造・モルタル等	90円	8.0円	130円	11.0円
鉄筋コンクリート	50円	4.5円	75円	6.5円

建物構造区分	標準タイプ		大型タイプ	
	年払い	月払い	年払い	月払い
木造構造	110円	9.5円	165円	14.0円
鉄骨・耐火構造	70円	6.0円	105円	9.0円
マンション構造	60円	5.5円	90円	8.0円
風水害保障なしタイプ	55円	5.0円	80円	7.0円

- (3) 保障に関する特約の新設(火災)
  - ①個人賠償責任共済
  - ②類焼損害保障特約
  - ③盗難保障特約(自然災害共済は、基本契約です)
- (4) 保障内容の改善(火災)「付属建物等風水害共済金」の新設等
- (5) 加入基準の改定(火災)ここ最近の建設単価の上昇に伴う引受条件の改定
  
- (6) 総支払限度額の引き上げ(自然・災害)  
首都直下型地震が発生しても、より確実に共済金をお支払いできるようにします。(現行2000億円→2016年4月3500億円)
- (7) 地震保障に大規模半壊を新設。  
被害の程度が今まで3区分→4区分

## 2. 2016年1月までのスケジュール

- 2015年 3月 1日 建物構造区分の確認書類のご案内(自宅宛へ発送)
- 2015年 4月 6日 確認はがきを発送
- 2015年 4月30日 建物構造区分の確認書類のご提出締め切り
- 2015年 7月中旬 2016年1月開始の新制度のご案内(更改募集)
- 2015年10月31日 募集の締め切り
- 2016年 1月 1日 新制度保障の発効

建物構造区分の確認書類を返送されない場合は、暫定的な構造区分として保障と掛金が決定されますのでご協力お願いします。  
返送しない場合でも自動的に解約されませんのでご注意ください。

---

## 今後の予定

- 2/1 将棋・囲碁大会(東京地本主催)
  - 2/7 13時～ 支部委員会
  - 場所;江東区文化センター
- 
-